

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

12

Dec 2024
Vol.355

【ときめき人】

丸山相撲クラブ

【表紙・特集】300年の伝統 登米能

継承する思い

— CONTENTS —

- P 2 特集 継承する思い
- P12 令和5年度決算報告
- P14 市職員の給与など
- P20 ホットライン
- P22 市民の広場
- P24 健康に関する情報
- P26 情報広場

人々は口にする。

「まちから人が減っていく」

「こどもたちが少なくなった」

「後継者もない」

たとえそうだとしても、

彼らに諦めるという選択肢はない。

これからも守り続ける。

先人から受け継いだ伝統、

それは、かけがえのないものだから――。

【特集】300年の伝統 登米能

継承する思い



特集 CONTENTS

初番目物	不安と希望
二番目物	受け継ぐ人々
三番目物	幽玄の世界
四番目物	次世代への継承
五番目物	そして、未来へ

【初番目物】不安と希望

直面する後継者不足

求められる伝統の継承

市内では、地域に伝わる伝統芸能を後世に残そうと、多くの団体が活動しています。それらの団体では、会員数の減少や高齢化などの理由から後継者不足が課題に。昭和53年には市内で55団体あったとされる民俗芸能などの団体のうち、現在も活動を続けているのは約30団体。担い手不足を不安視する声が多くなっています。

一方で、市が実施した、児童生徒と、その保護者を対象にしたアンケート調査では、約8割の人が「文化活動は必要」と回答。伝統芸能の継承が求められていることが分かり、希望の光が見えてきました。そこで市では、平成30年に地域伝承文化振興方策を策定。本年

度から伝統芸能伝承館「森舞台」で「とめ伝承芸能まつり」を開催するなど、継承活動の継続と新たな後継者の育成を目指して取り組んでいます。



市内各地域の伝統芸能が披露された「とめ伝承芸能まつり」で神楽を舞うこどもたち。世代間や地域間の新たな交流が生まれた

変わりゆく時代の流れとともに、伝統芸能の継承が難しくなっている状況の中で、登米の地に300年近く絶えることなく受け継がれてきた「登米能」。その伝統を脈々と継承してきた人たちが抱いている思いとは――。

情報があふれ、かつてない速度で変化する現代社会。そんな時代にあっても、失われてはいけないものがあるはずです。今回の特集では、登米謡曲会の活動を通して、地域の伝統芸能を守っていくことの意義について考えます。

【二番目物 受け継ぐ人々】

伝統を受け継ぐ 登米謡曲会



室町時代に隆盛期を迎え、織田信長や豊臣秀吉、徳川家康といった多くの武将に愛された能。時代の流れとともに廃絶していく中、登米能は地域に根ざし、住民に愛されながら受け継がれてきました。



日本を代表する舞台芸術
今に伝える登米謡曲会

能は、650年以上の歴史を誇る、日本を代表する舞台芸術です。明治維新後、廃藩置県によって能を愛してきた大名がいなくなり、廃絶の危機に。そんな中、登米の地で演じられていた能を守ろうと、登米伊達家の旧家臣である大内五郎右衛門が立ち上がり、登米謡曲会の前身となる親睦者を設立。後世へと継承しました。

登米謡曲会は、明治41年に発足。登米支部28人、米山支部4人、迫支部8人の計40人で活動し、保存と継承に取り組んでいます。日頃から登米、米山、迫の支部ごとに謡を稽古。月に1回程度、稽古の成果を披露する「月並会」を開催し、技術の向上に励んでいます。

その技術が認められ、昭和62年に仙台青年会議所の「昭和の遣欧使節団」に同行し、イタリアで演能。平成12年には、文化財保護などの功績が認められ、文部大臣

登米能を守り、 地域の活性化を 目指して歩み続ける

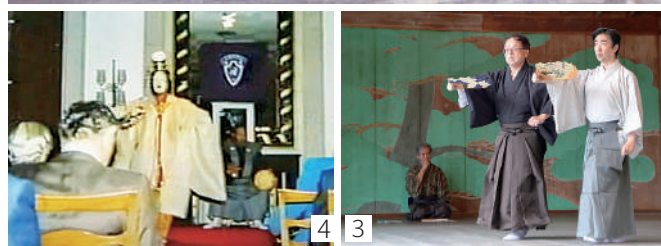
賞と国土庁長官賞を受賞するなど、高い評価を受けています。

「会員数の減少や新型コロナウイルス感染症などの影響で、存続していけるか不安な時期もありましたが、たくさんの人たちからの応援と協力のおかげで継続できています。そう感謝の思いを口にするのは、登米謡曲会で会長を務める米谷甚七さんです。

仙台藩の5代藩主、伊達吉村が創設した流派「金春

大蔵流」を、明治維新以降も絶やさずに受け継いできたのが登米能です。口伝により継承し、独自のスタイルを築き上げました。

米谷会長は「私たちには登米能を守るという目的があります。それだけではなく、皆さんの人に見に来てもらい、登米市のことを好きになっほしいという思いで活動しています。今年10月に開催した喜多流能の公演では、テレビでも見かける狂言師の野



1月並会で謡の稽古の成果を披露する登米支部の会員 2 定期的に指導を受けて稽古に励む 4 会員4人が海を渡り、イタリアのローマで「羽衣」を演能 5 平成10年に宮城県無形民俗文化財に指定。記念公演では、宮城県民会館（現・東京エレクトロンホール宮城）が満員になった

Interview



登米謡曲会
会長 米谷 甚七 さん
☎ 0220(52)2316(登米公民館)

村萬斎さんと長男の裕基さん、喜多流能楽師の佐々木多門さんに出演してもらい、市外からもたくさんの方が登米町を訪れてくれました。これからは登米能を守り続けながら、交流人口を少しでも増やしていくことで地域を活性化していきたいと思っています」と決意を胸に歩みを進めます。

「能は、敷居が高いように感じるかもしれませんが、稽古を積めば誰でも舞台上で上がることができます。始めるのに『今からでは遅い』ということはありません。仕事を定年退職した後からでも始められるので、活動の様子を見てみたいという人は気軽に連絡をください」と笑顔で呼びかけます。



狂言「鐘の音」を、庄巻の演技力で観客を魅了する野村萬斎さんと裕基さん 佐々木多門さん(左)は迫力ある演技で能の「小鍛冶」を披露

【三番目物 幽玄の世界】

静寂の中で揺らぐ炎 幽玄の世界へ誘う「薪能」

登米謡曲会が森舞台で毎年9月に開催しているのが「登米薪能」です。神事として演能し、登米神社に奉納されています。新型コロナウイルス感染症の影響で4年ぶりに開催された昨年は大満員。今年も会場は観客で埋めつくされました。

登米能のように、アマチュアだけで演じられる能は宮城県で唯一。東北地方でも登米能のほかに山形県鶴岡市に伝わる黒川能など、わずかしかなかったりしません。そんな貴重な能を一目見ようと、市内外から多くの人が訪れます。

登米薪能は、登米神社で受け取った神火を薪に点火し、会場が幻想的な雰囲気包まれる中で開演。舞台上に何もない状態で始まり、何も残さずに始まる前と同じ状態で終わりを迎えます。全ての演目が終わった後の静まり返った舞台を見てみると、それまでの出来事が幻だったかのような感覚に。それはまるで、幽玄の世界と現実を行き来する時空を超えた幻想の旅に行ってきたかのように、今もなお人々の心を魅了しています。



1本番当日、大内五郎右衛門の記念碑に祈りを捧げる米谷会長 2登米神社で火入れの儀を行い火種を受け取る 3観客で埋めつくされた森舞台 4式三番で薪能の幕が上がる 53人が仕舞を披露 6狂言は、詐欺師にだまされる物語「末廣かり」が演じられ、会場からは笑い声が



7今年の能の演目は「羽衣」。漁師が松の枝にかかった羽衣を見つけ、その美しさに家宝にしようとし持ち帰ろうとする 8羽衣がないと天に帰れないので返してほしいと懇願する天女。涙を流す姿を見て漁師は羽衣を渡す 9羽衣を返してもらう代わりに美しい天上界の舞を披露する

～ 仕舞 ～



高橋 尚さん
(登米町我津郷)

仕舞は、能の演目の見どころ部分を面や装束を身に着けずに、紋服やはかまで演じるもので、基本的には地謡に合わせて舞います。一つ一つの所作を丁寧に舞うことを心がけています。



～ 狂言 ～



佐藤 勝彦さん
(迫町本田)

狂言は、演者自身にせりふがあり、会話を中心に日常の面白い出来事を演じる喜劇です。聞き取りやすいように発音することと、声の強弱や表情で感情を表現するように工夫しています。



～ 地謡 ～



太郎丸 晃さん
(登米町金谷)

地謡の役割は、演目の物語や風景描写、心情を謡で表現することです。囃子と共に、能の世界をつくりあげる重要な役割なので、演目やその場面の情景に応じた表現することが求められます。



～ 囃子 ～



布施 紀江子さん
(迫町一市)

囃子は、笛、小鼓、大鼓、太鼓で構成されていて、打楽器の奏者は演奏しながらかけ声もかけます。楽器と声で登場人物の感情を表現するので、見ている人に伝わるように心がけて演奏しています。



～ シテ ～



佐々木 仁さん
(登米町入谷)

シテは能において主役を担う演者のことです。演目によって、人や神、霊、鬼などに扮し、唯一顔に面をつけることができます。表現力が求められるので、演じる前に鏡の前で集中力を高めています。



薪能の世界を 演じる役者たち

さまざまな役割の人たちによって演じられる能。それぞれの役割を紹介します。





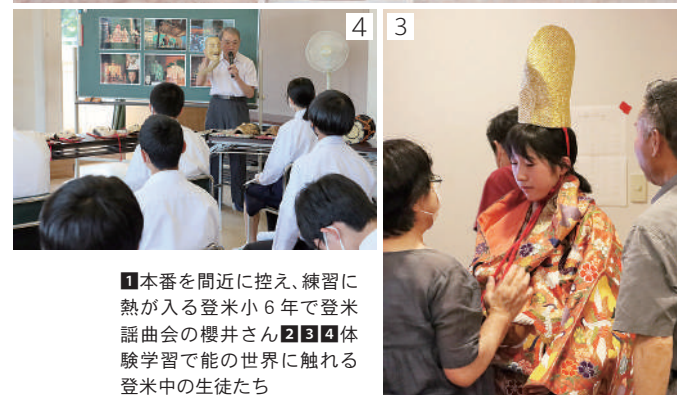
図謡の個人稽古に励む櫻井さん 図昨年、初舞台にも関わらず牛若丸役を堂々と演じた

緊張の中での初舞台 稽古と経験積み技術磨く

登米公民館で登米能の体験会のチラシを見て参加したのがきっかけで、母からの勧めもあって小学3年生の時に始めました。まずは基本となる謡を覚えることが何よりも大切なので、毎週水曜日に太郎丸さんに教えてもらっています。

昨年の薪能で初めて舞台上がり、船弁慶の演目で牛若丸役を演じました。とても緊張して失敗もしましたが、見た人から「よかったよ」と声をかけてもらえたのがとてもうれしくて、もっとうまくなりたいという気持ちが演じる前よりもさらに強くなりました。

私は、登米謡曲会の雰囲気と、会員のみなんで一つの作品をつくり上げる登米能が大好きです。まだまだ一人前には程遠いですが、しっかり受け継いでいけるように、これからも稽古と経験を積み重ねて技術を磨いていきます。



1本番を間近に控え、練習に熱が入る登米小6年で登米謡曲会の櫻井さん 234体験学習で能の世界に触れる登米中の生徒たち



次世代に受け継がれる 先人の技と思い

「四番目物」次世代への継承

登米謡曲会では、地域のこどもたちに登米能を知ってもらおうと、登米中学校の体験学習に協力。新たな担い手の育成に取り組んでいます。また、魅力ある登米能を演じることで、たくさんの人に目に來てもらい、知ってほしいと、年間を通して稽古を欠かすことはありません。そうした地道な活動が徐々に実を結び、登米地域在住ではない人や学生も入会するようになってきました。

現在、囃子の笛を担当している涌谷町在住の畑岡さんは、「元々、和楽器が好きだったので、祖母の知り合いに紹介してもらって入会しました。登米謡曲会の皆さんは、能が好きで、人々や興味がある人であれば、住んでいる場所や年齢に関係なく誰でも温かく迎え入れてくれるので、楽しく活動することができています」と笑顔を見せます。

畑岡さんは、大学で琴を弾いていましたが、笛は入会してから。2年ほど稽古して初舞台を経験しました。「初めて舞台上で演奏した時はすごく緊張しましたが、言葉では言い表せないほどの感動がありました」と当時を振り返ります。「たくさんの人に愛してもらえ、このような活動にできるような、これからも活動していきます。そして、いつかは次の世代へとつないでいきたいですね」と言葉を弾ませ、前を向きます。



畑岡 千博さん
(涌谷町)



図仕舞の所作を何度も繰り返して体に染み込ませる 図鮮やかな仕舞を披露した昨年の初舞台

夢だった森舞台での舞 肌で感じた魅力と奥深さ

元々は歌舞伎が好きで、東京都にある歌舞伎座の改築に携わった建築家の隈研吾さんが設計した森舞台に以前から興味がありました。入会したのは、5年前に薪能を見た時に、自分もこの舞台に立ってみたいと思ったからです。

昨年初めて舞台上立つことができ、夢をかなえることができました。能の演目の中には、歌舞伎で演じられているものもあります。私にとってはとても興味深く、知れば知るほど能の魅力と奥深さを肌で感じているので、もっと表現力を高めていきたいと思っています。

また、多くの人に登米能を知ってほしいと思い、今年の2月からインスタグラムを開設しました。ぜひ活動の様子を見ていただき、皆さんからのコメントをお待ちしています。



登米謡曲会
Instagram

伝統や郷土を大切にすることを育む

地域の伝統や文化を残してしていくためには、こどもの頃から触れる機会をつくるのが大切です。

登米中学校では、生徒が地域に愛着を持ち、伝統や郷土を大切にすることを育てるために登米能の体験学習をしています。体験学習では、登米能の歴史を

学ぶほか、実際使用する衣装を身に着けたり、謡を体験したりしています。

これからも多くの生徒に体験してもらい、その世界や関わる人たちの思いを知ってもらうことで、豊かな心を育み、郷土を大切にしようとする大人に成長してくれることを願っています。



登米中学校
千葉 純子校長

【五番目物 そして、未来へ】

時代が移り変わっても 伝統と共に「思い」を後世へ

さまざまな危機を乗り越え、絶やすことなく受け継がれてきた登米能。その魅力と、地域に伝わる伝統芸能の価値について、喜多流能楽師として国内外の公演に出演し、登米謡曲会を指導している佐々木多門さんに話を聞きました。

地域の伝統芸能は 残すべき宝物

登米謡曲会の皆さんは、稽古に対する姿勢がとても熱心で、努力を惜しまずに稽古に打ち込んでいると感じています。

能は、さまざまな役割の人たちの総合力で作品をつくりあげるので、土台となるのが謡です。そのことを理解して稽古されているので、初めて登米の謡を聴いた時は、声の出し方や息の合わせ方などの技術が高くて驚いた記憶があります。仕舞や囃子の稽古にも力を入れていて、地域に伝わる能はほかにもありますが、その中でも熱量はトップクラスだと感じます。

「地域に能舞台がある」という環境にも恵まれていると思います。舞台の奥行きや響き、明るさ、人の心を和やかにする周囲の自然、観覧する見所のデザインや配

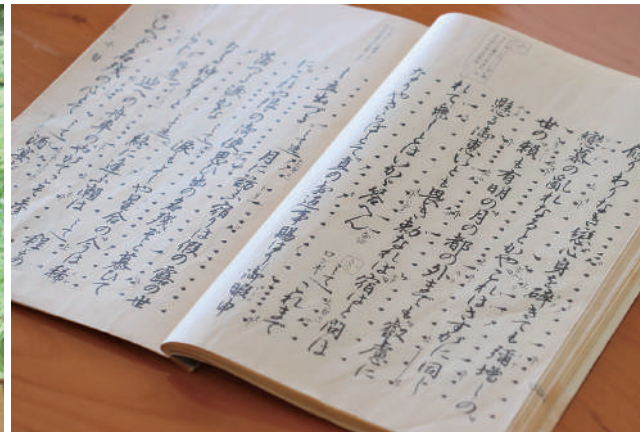
置など、とても素晴らしいものです。また、明治村の雰囲気も相まって、まち全体が演出に加わっているかのように感じさせます。そのような雰囲気の中で演じられる能は、間違いなく魅力的で印象に残る作品です。

伝統芸能は、演じる人や見る人だけではなく、関わる全ての人の心を豊かにしてくれます。そして、そこには先人たちの知恵も詰まっているので、学べることは少なくありません。

長い歴史の中で形成され、地域に根ざした伝統というものは、時代が移り変わったとしても、残していく価値がある宝物だと思います。これまで登米能を大切にしてきた思いと共に継承し、これからもずっと森舞台で演じ続けられていくことを願っています。

思いを、つなぐ

悠久の時を超え、
絶えず受け継がれてきたのは、先人たちの
思いがあつてこそ。
地域の伝統を愛し、
全身全霊をかけて
舞台で演じ、守る。
その伝統と思いを
未来へ伝えたいと願う
人たちがいる限り、
伝統芸能の灯は
今後も絶えることなく
受け継がれていくのでは
ないでしょうか。



佐々木 多門さん

喜多流能楽師 Tamon Sasaki

1972年、岩手県盛岡市生まれ。
能楽シテ方喜多流職分で日本
能楽会会員。3歳の時に「鞍馬
天狗」で初舞台を踏む。現在は
東京都での活動とともに、東北
の能楽振興に尽力しながら国
内外の公演に出演している。

そして、明るい未来へ

新能の本番直前、「お客さんが喜んで、また見たいと思ってもらえたら最高だね」と話す登米謡曲会の皆さん。全ての演目が終わり、惜しみない拍手が送られると、それまで緊張に満ちていた表情は笑顔に変わり、達成感に包まれました。

多門さんが言うように、伝統芸能は世代を超えて人の心を豊かにしてくれます。そして、創造性や表現力が育まれるほか、人と人との新たな絆が生まれ、地域の活性化にもつながります。それは能に限ったことではなく、各地に伝わる神楽や太鼓、民謡、踊りなども同様です。米谷会長は言います。「私たちに人口減少を止めることなく、大切に受け継がれてきた伝統を絶やしていいということにはならない。伝統芸能は地域と世代をつなぐ鍵。地域を元気にするために、これからも守り続けて後世に残していきたい」と。

私たち一人一人が伝統芸能に改めて目を向けて考えること。そして、思いと共に未来へつないでいくこと。それが、先人たちも思い描いた明るい未来へと続く架け橋になるのかもしれない。

令和5年度
歳出決算額を市民一人
当たりで見ると… 62万5,372円

住民基本台帳人口
72,754人
(令和6年3月末人口)

総務費
7万3,566円

行政の運営、庁舎や財産の維持管理などに使われる経費

民生費
19万3,891円

赤ちゃんからお年寄りまで幅広い福祉の充実などに使われる経費

衛生費
7万3,596円

保健衛生、健康づくり、ごみ対策などに使われる経費

農林水産業費
3万9,869円

農業や畜産などの振興と育成のために使われる経費

土木費
4万2,982円

道路や公園などの整備に使われる経費

消防費
2万3,046円

火災や自然災害などの防災活動のために使われる経費

教育費
6万7,833円

学校などの整備や教育振興に使われる経費

公債費
7万5,374円

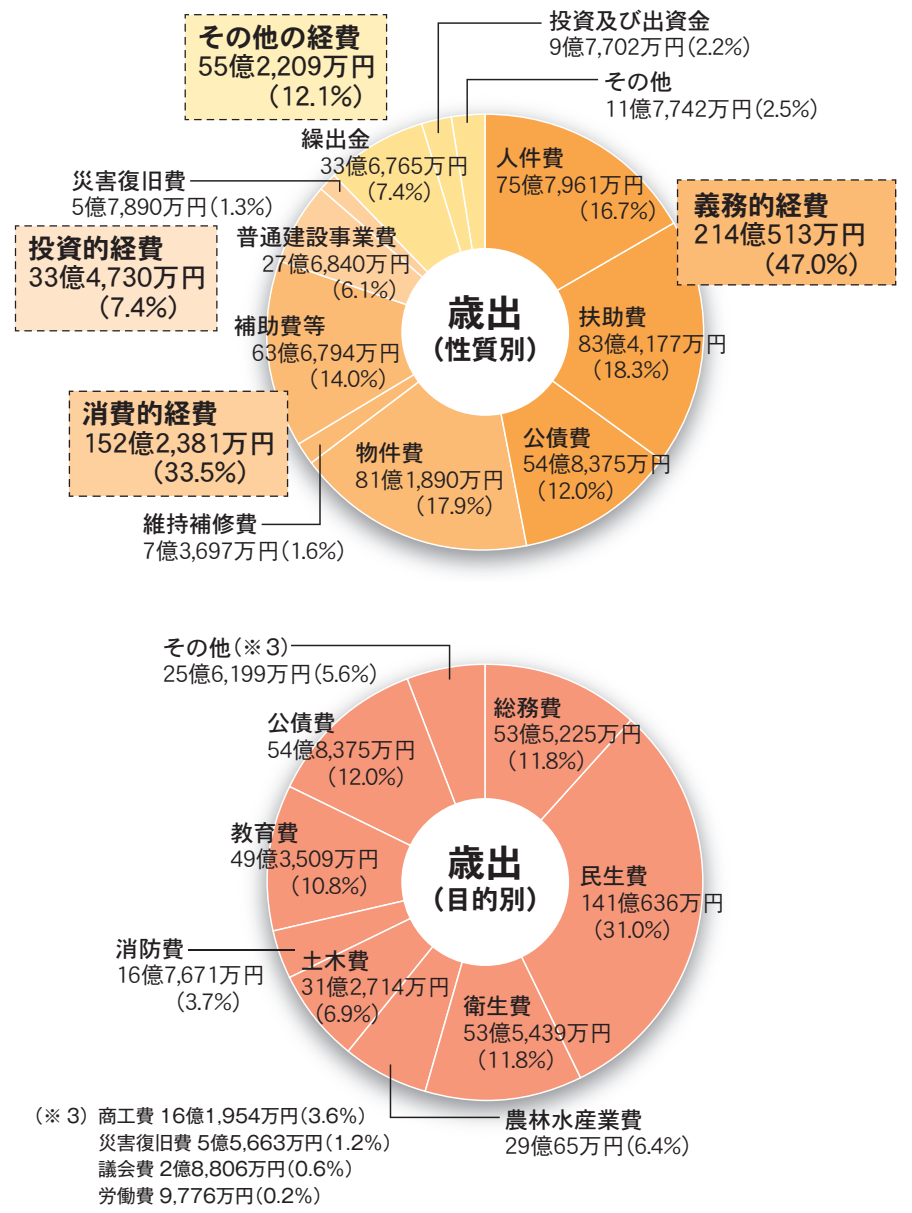
借り入れた市債の元利償還費などに使われる経費

その他
3万5,215円

議会費・労働費・商工費・災害復旧費

【問い合わせ】
まちづくり推進部財政経営課
☎0220(22)2159

一般会計歳出総額 454億9,833万円



区分	資金不足比率	資金不足額	事業の規模	経営健全化基準
① 水道事業会計	—	—	21億5,347万円	20.0%
② 下水道事業会計	—	—	8億1,642万円	20.0%
③ 病院事業会計	—	—	60億2,375万円	20.0%
④ 老人保健施設事業会計	—	—	3億9,755万円	20.0%
⑤ 宅地造成事業特別会計	—	—	0万円	20.0%

財政の健全化判断比率は、自治体の財政破綻を未然に防ぐために制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき算出されるものです。

令和5年度の各指標は表2のとおり全て基準値を下回っています。また、表3の全ての会計において資金不足額はありませんでした。

財政の健全化判断比率は、自治体の財政破綻を未然に防ぐために制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき算出されるものです。

令和5年度の各指標は表2のとおり全て基準値を下回っています。また、表3の全ての会計において資金不足額はありませんでした。

一般会計歳入総額 467億7,027万円

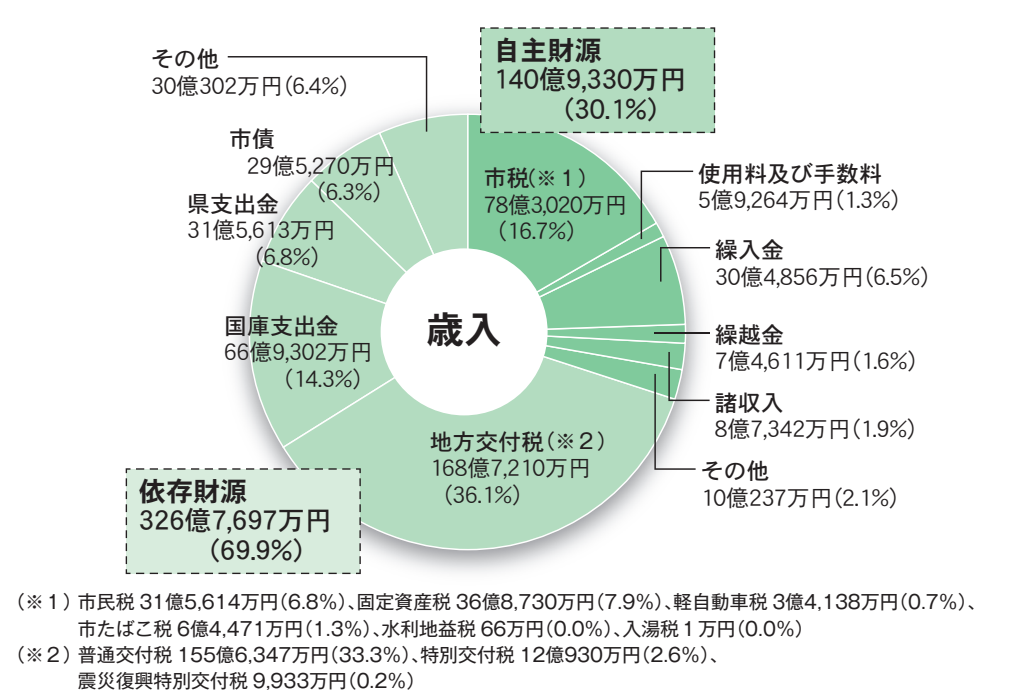


表1 会計別決算状況		会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
特別会計	一般会計	国民健康保険	96億3,684万円	93億525万円	3億3,159万円
		後期高齢者医療	9億4,444万円	9億2,814万円	1,630万円
		介護保険	107億2,832万円	104億2,981万円	2億9,851万円
		土地取得	2億5,483万円	2億5,483万円	0万円
		宅地造成事業	2億7,086万円	2億7,086万円	0万円
		企業会計	326億7,697万円	326億7,697万円	0万円
企業会計	水道事業	収益的収支	27億4,003万円	25億7,716万円	1億6,287万円
		資本的収支	7億2,493万円	17億5,899万円	△10億3,406万円
	下水道事業	収益的収支	36億3,205万円	35億4,217万円	8,988万円
		資本的収支	20億6,416万円	30億6,809万円	△10億393万円
	病院事業	収益的収支	74億7,904万円	76億9,558万円	△2億1,654万円
		資本的収支	10億3,150万円	11億622万円	△1億3,472万円
	老人保健施設事業	収益的収支	4億2,124万円	5億1,993万円	△9,869万円
		資本的収支	4,943万円	4,871万円	72万円
	その他	収益的収支	—	—	—
		資本的収支	—	—	—

※水道事業、下水道事業および病院事業の会計における収支不足額は、内部留保資金などにより補てんしています

表2 令和5年度決算に基づく健全化判断比率		指標名	内容 (標準財政規模に対する割合)	健全化判断比率	基準値 (令和5年度)	
						早期健全化基準
①	実質赤字比率	一般会計の赤字額の大きさ	—	—	11.98%	20.00%
②	連結実質赤字比率	公営企業会計を含む赤字額の大きさ	—	—	16.98%	30.00%
③	実質公債費比率	借金の返済に充てた額の大きさ	9.0%	—	25.0%	35.0%
④	将来負担比率	将来負担すべき借金などの大きさ	63.3%	—	350.0%	—

令和5年度一般会計歳入決算額は467億7,027万円、内訳は、地方交付税が168億7,210万円(歳入全体の36.1%)、市税が78億3,020万円(同16.7%)、国庫支出金が66億9,302万円(同14.3%)などとなっています。

このうち、市税など自主財源の合計は140億9,330万円、歳入全体の30.1%、残りの69.9%が地方交付税や国庫支出金などの依存財源といわれるものです。この依存財源の割合が高いことから、国や県などの社会情勢の影響を受けやすい財政基盤となっています。

津山地域小学校施設整備事業や東和地域小学校施設整備事業、米山地区公共施設複合化整備事業などに取り組みました。また、幼児教育と保育環境の向上を図るため、認定こども園施設整備事業に取り組みました。

さらに、令和4年3月の福島県沖地震や7月の大雨、令和5年6月の大雨など、度重なる災害で被災した各施設の復旧事業を実施したほか、エネルギーや食料品などの物価高騰に伴う支援策として、とめ地域応援商品券事業や燃料券事業、住民税非課税世帯などに対する給付金事業を実施しました。

地方交付税などの依存財源が約70%

令和5年度

決算報告

市は、財政状況を随時皆さんにお知らせしています。皆さんが納めた税金が、この1年間でまちづくりにどう使われたのか、一般会計を中心に、概要をお知らせします。

市職員の給与などの あらまし

令和5年度

職員数および職員の任免に関する状況

職員数（各年4月1日現在）

単位：人

区分	職員数		対前年 増減数
	R5	R6	
市長部局 ※	555	563	8
議会事務局	7	7	0
監査委員事務局	4	4	0
教育委員会	108	108	0
農業委員会事務局	11	11	0
消防	157	162	5
病院	446	450	4
上下水道	41	41	0
合計	1,329	1,346	17

※ 選挙管理委員会事務局併任含む
※ 宮城県自治振興センター派遣職員（1人）を含まない

市職員の給与などの状況は、市議会での予算や給与条例の審議などを通じて明らかにされています。今月号では職員給与の実態などについて、広く市民の皆さんにご理解いただくため、そのあらましを紹介します。

【問い合わせ】総務部人事課 ☎0220(22)2145

役職別職員数（令和6年4月1日現在）

単位：人

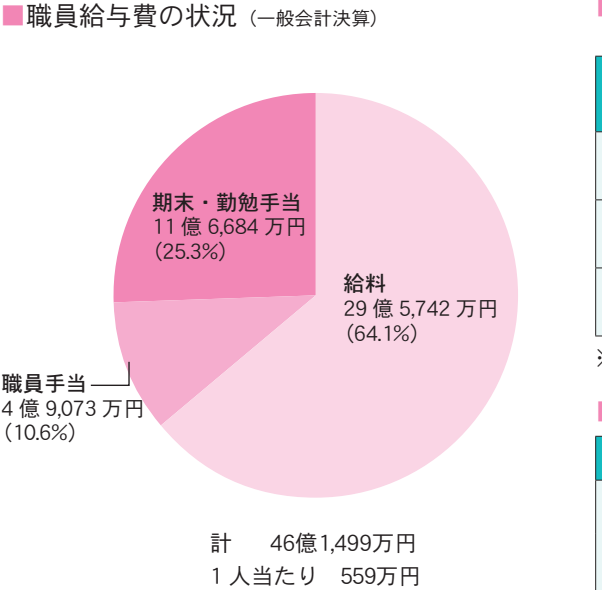
部長級	14	次長級	40	課長級	120	課長補佐級	273
係長級	366	一般職	498	労務職	35	合計	1,346

職員の退職・採用の状況（令和5年度）

単位：人

区分	一般行政職	労務職	消防職	医療職	企業職	合計
退職者数	44	0	1	20	1	66
採用者数	56	0	5	26	0	87

職員の給与の状況



職員の平均給料月額、平均給与月額、平均年齢の状況（令和6年4月1日現在）

区分	一般行政職	労務職 (企業職員を除く)	消防職	企業職 (看護師・准看護師)	企業職 (上下水道)
平均給料月額	300,847円	305,066円	265,047円	311,388円	316,885円
平均給与月額	342,242円	321,303円	323,931円	382,988円	371,541円
平均年齢	40.9歳	55.7歳	35.1歳	44.8歳	43.4歳

※「給与月額」とは、給料月額に諸手当の額を足したものです

特別職等の報酬などの状況（令和6年4月1日現在）

区分	給料月額等
給料	市長 911,000円
	副市長 734,000円
	病院事業管理者 ※医師の場合 585,000円 ※851,000円
	教育長 604,000円
期末手当	(令和5年度支給割合)
	市長 6月期 1.65月分
	副市長 12月期 1.75月分
	病院事業管理者 合計 3.40月分
	教育長

区分	給料月額等
議員報酬	議長 491,000円
	副議長 425,000円
	議員 398,000円
期末手当	(令和5年度支給割合)
	議長 6月期 1.65月分
	副議長 12月期 1.75月分
	合計 3.40月分
	議員

職員手当の状況（令和6年4月1日現在）

手当の種類	内容			
期末手当 勤勉手当	(令和5年度支給割合)			
		期末手当	勤勉手当	合計
	6月期	1.20月分	1.00月分	2.20月分
	12月期	1.25月分	1.05月分	2.30月分
	職務上の段階、級等により加算措置あり			
退職手当	(支給率)	自己都合	勤奨・定年	【その他の加算措置】 定年前早期退職特例措置 (2%～20%)
	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分	
	最高限度額	47.709月分	47.709月分	

人事行政の運営等の状況

職員の勤務時間（令和6年4月1日現在）

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	8:30	17:15	12:00～13:00

年次有給休暇の取得（令和5年1月1日～令和5年12月31日）

総付与日数 A	総取得日数 B	対象職員数 C	平均取得日数 B/C	取得率 B/A
50,302日	15,993日	1,358人	11.8日／年	31.8%

育児休業の取得

単位：人

区分	男性	女性
令和5年度新たに育児休業を取得した者	15	15
令和4年度以前から引き続いている者	0	14

分限処分（令和5年度）

単位：人

区分	降任	免職	休職	合計
心身の故障の場合	0	0	43	43

懲戒処分（令和5年度）

単位：人

区分	免職	停職	減給	戒告	合計	訓告等
法令に違反した場合	0	0	0	0	0	0
職務上の義務に違反し、または職務を怠った場合	0	0	0	0	0	37
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行があった場合	0	0	0	0	0	81

職員の勤務成績の評定

令和5年度については、勤勉手当の成績率決定に係る勤務成績の評価を実施しました。

手当の種類	内容
扶養手当	○子10,000円（満15歳に達する日以後の最初の4月1日から、満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある扶養親族たる子については、一人につき5,000円を加算） ○子以外6,500円
通勤手当	○交通機関の利用者 ○自動車などの使用者 使用距離に応じて2,000円～31,600円を支給
住居手当	○家賃などに応じて28,000円を限度として支給
管理職手当	○管理または監督の地位にある職員について、その職務の特殊性に基づき支給（最高額66,400円）
その他の手当	上記のほかに、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当などがあります

倫理の保持

職員は全体の奉仕者であり、職務は住民から負託された公務のため、職員に注意喚起を徹底しています。

令和5年度は、次の通り文書通知しました。

区分	通知回数
選挙に関する服務規律の確保	0回
倫理の保持	2回

※選挙の執行なし

職員の研修（令和5年度）

単位：人

区分	内容	受講者数	備考
市主催研修	9講座開催	2,370	新規採用職員研修、ハラスメント防止研修ほか
他機関主催研修	宮城県市町村職員研修所	172	階層別研修、専門研修
派遣研修	宮城県派遣など	9	宮城県派遣、自治大学校ほか

健康管理に関する状況（令和5年度）

単位：人

区分	対象者	受診者数
定期健康診断	全職員(人間ドック受診者を除く)	880
人間ドック	30歳以上の希望者	347
胃がん検診	35歳以上の希望者	142
子宮がん検診	20歳以上の希望者	319
乳がん検診	30歳以上の希望者	343
大腸がん検診	40歳以上の希望者	155
かくたん検査	希望者	39
前立腺がん検査	50歳以上の希望者	68



県公式ホームページ「鳥インフルエンザに関する情報」



鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃厚接触などを除いては、人に感染しないと考えられています。また、野鳥はさまざまな原因で死亡しますので、死んでいても直ちに鳥インフルエンザを疑う必要はありませんが、次のことに注意してください。

▼同じ場所で大くさんの野鳥が死亡しているなどの異常を発見した場合は、担当部署に連絡する▼野鳥のふんが靴の裏や車両に付くと、ウイルスが他の地域に運ばれる恐れがあるため、野鳥に近づきすぎない▼死亡した鳥などは、素手で触らない▼自宅の庭など

で野鳥が死んでいるのを見つけた場合には、燃えるごみとして処分することも可能▼鳥を飼養している場合は、ケージを使用し、野鳥との接触を防ぐ▼家さんの死亡羽数が増えるなどの異常を見つけた場合は、最寄りの家畜保健衛生所に連絡する▼家さん舎では、出入り時の長靴の履き替え、防鳥ネットの点検など衛生管理を徹底する

【問い合わせ】▼野鳥Ⅱ産業経済部農林振興課(林業振興係)
☎0220(34)2709
▼家さんⅡ産業経済部農政課(畜産振興係)
☎0220(34)2713

Information 09

鳥インフルエンザの注意と対策を

Information 06

はっと料理が勢ぞろい
令和6年度日本一はっとフェスティバル

市内外各地から、「ホッと」するはっと料理が勢ぞろいします。はっと販売コーナーは、去年の1.5倍の出店数と、さらにパワーアップ。種類豊富なはっと汁が堪能できます。また、地場産品販売コーナーでは、姉妹都市である富山県入善町や、栗原市、岩手県一関市の物産販売もあります。会場には、ゆるキャラたちも登場。入善町からジャンボ〜ル三世も友情出演します。

この会場でしか食べられない味もありますので、ぜひ会場にお越しください。

【日時】12月1日(日)午前10時〜午後2時
【場所】エスファクトリー東北中江公園(迫中江中央公園)
※はっとは1杯300〜500円で販売します
【問い合わせ】令和6年度日本一はっとフェスティバル実行委員会事務局(登米市観光物産協会)
☎0220(52)4648



Information 07

カップパーハーフマラソン開催に伴う
交通規制を実施します

第36回カップパーハーフマラソンの開催に当たり、コース周辺を交通規制します。通行の際は、現場の係員の指示に従ってください。

【日時】12月1日(日)午前9時10分〜正午(予定)
【区間】エスビー食品とよま蔵ジウム(登米総合体育館)東側〜一関方面(国道342号線)
【問い合わせ】カップパラソン実行委員会事務局
☎0220(53)1155



Information 08

防火ポスターコンクール
入賞作品が決定しました



【消防長賞】(右)石川結菜さん(米谷小1年)、(左)袋紗彩さん(石越中3年)

消防本部では、火災予防に對する知識と関心を高めるため、市内の小・中学生を対象に、防火ポスターコンクールを実施しました。応募作品の中から、審査の結果、入賞作品が決定。消防長賞受賞作品は、防火ポスターとして市内に広く掲示し、防火思想の普及啓発に役立てます。

【入賞者】(敬称略)▼登米市消防長賞Ⅱ石川結菜(米谷小1年)、袋紗彩(石越中3年)
▼優秀賞Ⅱ佐竹惺彩(佐沼小1年)、松永雛乃(佐沼小2年)、田村翔聖(宝江小3年)、小野寺琴音(宝江小4年)、佐藤穂果(佐沼小5年)、小野寺結羽(佐沼小5年)、千葉恵斗(石越中1年)、伊藤陽奈(新田中2年)、及川実桜(新田中3年)、男澤彩心(豊里中3年)
【問い合わせ】消防本部予防課(予防建築係)
☎0220(22)1900

環境事業所だより vol. 3

市民の皆さんへ、環境事業所の仕事について、
シリーズで紹介しています

廃食油の回収について

市では、環境に優しいエネルギーを推進するため、サラダ油などの廃食油を回収しています。回収した廃食油は、バイオディーゼル燃料や家畜飼料などにリサイクルされています。廃食油を排水口に流すと、浄化槽や下水道の故障、川や海的环境悪化につながるため、処分する際は適切に処理してください。

【回収できる油】
植物油系(サラダ油、ごま油、オリーブオイルなど)
※ラードなどの動物系油やガソリン・機械油などの鉱物系油は回収不可
※飲食店などの事業系廃食油は回収不可

【回収方法】
油かすなどは、できるだけ取り除き、植物油容器またはペットボトルなどに入れ、回収日に「回収ボックス」に出してください
※ペットボトルは水洗いして乾燥させて使用

【回収場所】
各総合支所、クリーンセンター(豊里)、衛生センター(南方)、資源化協同施設(米山)

【回収日時】
▶各総合支所=毎月第2水曜日(祝日の場合は翌日)午前8時30分〜正午まで
▶総合支所以外の3施設=平日の開所日(時間内に常時持ち込みできます)



【問い合わせ】環境事業所廃棄物対策課
☎0220(58)2115

五感で楽しむ技と食 産業フェスティバル開催

「第17回登米市産業フェスティバル」が10月6日、迫体育館およびエスファクトリー東北中江公園（迫中江中央公園）で開かれました。

市内の企業など86団体が出展し、体育館内では最新の技術や工業製品の紹介と体験コーナーが、屋外では油麴井やはっと汁、牛串、スイーツのほか、市内産加工食品の販売などが催され、約1万8千人の来場者が市内の産業を五感で楽しみました。ワークショップのブースで竹のランタンを作成した小野寺奈桜さん（6）＝中田町小島＝は「難しかったけどうまくできた。夜に明かりをつけるのが今から楽しみです」と話しました。



こどもたちが木製の輪ゴム鉄砲の製作に挑戦。体験型ブースが多数出展し、会場内が混雑するほどの来場者でにぎわいました。

福祉と農業をつなぐ ノウフクJAS認証取得

障がい者が生産工程に携わった食品などの日本農林規格「ノウフクJAS」を取得した市内事業所のお披露目会が10月2日、南方町地内で開かれました。

県内で初めて認証を取得したのは、「ワンズ」「ドリーム」「わらいの館四季」の障害者就労継続支援3事業所。認証を取得したことで、農業と福祉の連携により生産された商品の社会的価値を向上させるとともに、農業分野での障がい者の仕事の確保と所得の向上が期待されます。ワンズの渡邊伸代表取締役は「従業員一人一人が、丹精込めて管理・出荷した商品を、広く皆さんに味わってほしい」と話しました。



認証を取得した野菜や加工品は、「ノウフクJAS認証マーク」が貼られて販売されています。

省エネ考える第一歩 地球温暖化対策講座開催

「ゼロカーボンシティ出前講座」（佐沼地区コミュニティ推進協議会主催）は10月14日、迫公民館で開催され、市内外から34人が参加しました。

講座は、良好な自然環境の保全・創造と二酸化炭素の排出削減対策・吸収源対策に取り組むための「みやぎ環境税」を活用して実施。宮城県地球温暖化防止活動推進員の千葉智恵氏を講師に迎え、地球温暖化が生活や未来に与える影響などについての基礎知識を学びました。受講した北川淑美さん＝中田町＝は「電力消費量を数値化するなど、目に見えることを一つずつ実行し、周りにも広めていきたい」と話しました。



温暖化対策の基礎知識や日常生活の中で実践できる省エネのこつを、クイズや映像などを使って楽しく学びました。

隕石や化石に目輝く 北上山地の特異地質学ぶ

「登米市の北上山地の特異な地層説明会」（とよま振興公社主催）は10月5日、教育資料館で開かれ、16人が参加しました。

説明会は、同会場内に展示されている貴重な隕石や化石、鉱物などに触れ、知ってもらおうと開催。元国立極地研究所の准教授で、地質研究のため南極観測隊に参加した経験を持つ船木實氏が、アンモナイトなどの化石が産出されている北上山地の地質の特徴などについて説明しました。阿崎武蔵さん（8）＝東和町錦織1区＝は「市内で化石が見つかることに驚いた。隕石が思ったよりも重かったです」と話していました。



隕石や化石、きれいな色の鉱石に実際に触れるこどもたち。目を輝かせながら手触りや重さ確かめていました。

運動で心と体健康に 津山でスポーツの秋満喫

「第18回登米市スポーツまつり」は10月20日、津山小学校を会場に開かれ、約80人が参加しました。

まつりは、スポーツの楽しさを体験することを目的に開催。景色を味わいながら交流を楽しむふるさとウォーキングのほか、ボッチャやモルックなど、計6種類のニュースポーツの体験コーナーや、体組成が測定できる健康づくりコーナーなどが設けられ、多くの参加者でにぎわいました。家族で来場した及川月輝さん（8）＝中田町駒牽＝は「天気がよくて、気持ちよく歩けた。ウォーキングの後は、初めて体験するスポーツができたので、とても楽しかったです」と話していました。



心地よい秋晴れの下、参加者はおそろいのオレンジのバンダナを身に着け、会話を楽しみながら約6kmの道を歩きました。

多彩な文化が一堂に 市民による芸術文化の祭典

「第16回登米市民文化祭」（登米市文化協会主催）は10月5、6の両日、水の里ホール・Abebisou（登米祝祭劇場）で開かれ、2日間で約500人が来場しました。

市民文化祭は、市内の文化団体が日頃の活動の成果を広く公開し、地域文化の振興に寄与することを目的に毎年開催。ステージ発表では、34団体が太鼓や舞踊、フラダンス、よさこいなどを披露したほか、展示発表では、12団体が陶芸や絵画、書道、俳句などの作品を出展しました。来場者は「さまざまなジャンルの芸術文化に触れることができた」「市民の皆さんが前向きに頑張っている姿に感動した」と感想を話していました。



芸術文化に取り組む幅広い世代の文化団体が一堂に会し、活動の成果を発表しました。

わたしが描く夢

石川 みのり さん

南方小4年／南方町・須崎

イラストレーターを目指して

私の夢はイラストレーターになることです。今までいろいろな絵を見て、自分も絵がうまくなりたいと思いました。

私は幼稚園の頃から絵を描き始めました。今まで描いた絵をファイルにまとめるようにしていて、前に描いた絵を見ながら「うまくなってきたかな」とか「もっと線の描き方に気を付けたほうがいいかな」と考えながら描くようにしています。

練習を積み重ねてきたことで、今では自分の思い通りに描けるようになってきました。時間をかけて1枚の絵の制作に集中して取り組み、自分が納得する作品に仕上げられたときには、とてもうれしい気持ちになります。

私は絵を描くことが好きなので、夢をかなえるために、これからも描き続けていきたいと思っています。将来イラストレーターになることができれば、たくさんの人に喜んでもらえるような絵を描きたいです。

よりそい半世紀

これからも互いを尊重して

★お互いの第一印象は

【忠輝】友人の紹介で知り合ったんだけど、めんこい人だと思って思ったよ。

【佐津子】見た目が怖くて、最初はどんな人かと思ったけど、話してみたら優しい人だったの。

★お互いの性格は

【忠輝】おれがきしゃきしゃってっから、静かに見守ってくれている感じかな。

【佐津子】たんぱらなところもあるけど、すぐ元に戻るから気にしないの。

★結婚当時の思い出は

【忠輝】新婚旅行ではないけど、京都に行ったよ。嵐山の紅葉がきれいだったな。

★夫婦円満のコツは

【佐津子】お互いのすることを尊重して、必要以上に干渉しないことかな。

★これからしたいこと

【忠輝】体力的に遠くには行けないけど、旅行を楽しみながら仲良く生活していきたいね。



伊藤 忠輝 さん(76)

佐津子 さん(73)

南方町・高石／1978(昭和53)年3月入籍

わが家のアイドル



の愛 ちゃん(8カ月)

2024年3月13日生まれ

愛さんの長女

ママのところに生まれてきてくれて笑顔と幸せをありがとう。元気に笑顔でずっと一緒に成長していこうね。



猪股 依莉 ちゃん(2歳)

2022年6月25日生まれ

南方町・大門

直樹さんの次女

天真らんまんな3番目、いまりちゃんです。

小野寺 あおば ちゃん(1歳)

2023年4月13日生まれ

迫町・中江

翔平さんの長女

いろんなところに遊びに行こうね。



渡邊 柚葉 ちゃん(1歳)

2023年5月24日生まれ

南方町・梶沼

一憲さんの長女

えくぼがチャームポイントです。これからもたくさん笑って大きくなってね。



なりたい自分さがし

渡邊 淳 さん

迫町・倉崎



市民リレーエッセイ

ボストンバッグ一つに、着替えと親からもらった少しばかりのお金を持って、J R新田駅から数人の同級生たちに見送られての社会人出発でした。仙台、東京、鹿児島と論島のほか、ホテルやリゾート地で、料理人として多くのことを学び、20年ぶりに帰郷。ふるさとの四季折々の風景を肌で感じながら(長沼ダムから見える景色が特に好きです)、現在は佐沼で、らーめん屋をしています。

食を通じて妻と出会い、5人のこどもたちも成人となりました。お客様、友人、知人、ご近所の皆さんを通してのつながりに、日々感謝しています。

今回私を紹介してくれた高橋啓君も、その一人。「えっ、俺でいいの?」・・・と驚きながらも、若い人からのバトンリレーを心からうれしく思いました。広報とめに出るという話題で、家での会話も盛り上がりました。

それぞれの縁を感じながら、まだまだ広がるつながりを、これからも楽しみたいと思います。

次号は、太田 義則さん＝迫町・中江＝へバトンをつなぎます

12月の献血日程

7日(土)・15日(日)
イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:00



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

自殺予防 仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎ 022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎ 0229(23)0024

子ども夜間安心コール

- 電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話から)
- 相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

フレイルを予防しよう

フレイルとは「自立した生活ができる健康な状態」と「介護を受けなければならぬ状態」の間の状態です。「フレイル」は、早期発見と、生活習慣を見直すことで健康な状態に戻ることが出来ます。フレイルを予防して、健康寿命を延ばしましょう。

■高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

【運動】日常生活で動く(歩く)ことで筋力の維持・向上を図りましょう
【栄養】バランスのよい食事と、たんぱく質をしっかり取りましょう
【社会参加】趣味活動やボランティアなど、人との交流や助け合いが大切です
■若年性認知症当事者・家族交流会
主に65歳未満の認知症当事者と家族が、気軽にやりたいことなどを話し合い、自己発信や情報交換ができる居場所です。一緒に活動できる場に参加してみませんか。

【日時】12月6日(金)午後2時～3時
【場所】南方公民館
【申込期限】12月3日(火)
【申し込み】お住まいの地域包括支援センター
【問い合わせ】福祉事務所長 寿介 護課(地域包括支援係)

☎ 0220(58)5551

妊娠・出産・子育て 応援します

●子育て支援講座

【日時】12月3日(火)午前10時30分～11時30分(要電話予約)
【場所】森のくまさん
【内容】子育てワンポイントレッスン、タッチケアなど
【申し込み・問い合わせ】森のくまさん
☎ 0220(34)4105

●よりそい・ほっと相談

妊娠、出産、育児などについて、個別相談に応じます。

【日時】12月17日(火)午前10時～午後3時(要電話予約)
【場所】南方子育てサポートセンター
【申し込み・問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(母子保健係)
☎ 0220(58)5557

●わくわくマタニティサロン
【内容】妊娠・出産の経過、呼吸法、マタニティヨガなど
【日時】12月10日(火)午前10時～11時45分(要電話予約)

12月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
1 ㊤	千葉医院(迫町) ☎ 0220(22)3725	さとう歯科医院(迫町) ☎ 0220(22)8133
8 ㊤	八木小児科医院(迫町) ☎ 0220(22)2566	佐藤歯科医院(豊里町) ☎ 0225(76)0220
15 ㊤	菅原内科クリニック(迫町) ☎ 0220(22)0888	スマイル歯科(南方町) ☎ 0220(23)7756
22 ㊤	上杉皮膚科医院(迫町) ☎ 0220(21)1380	かがの歯科医院(中田町) ☎ 0220(35)2552
29 ㊤	島医院(南方町) ☎ 0220(29)6056 登米診療所(登米町) ☎ 0220(23)8422	中江歯科クリニック(迫町) ☎ 0220(22)7767
30 ㊤	サンクリニック(南方町) ☎ 0220(29)6060 しのはらクリニック(米山町) ☎ 0220(23)7387	布施歯科医院(迫町) ☎ 0220(22)2048
31 ㊤	佐藤医院(豊里町) ☎ 0225(76)3420 佐藤内科医院(迫町) ☎ 0220(22)2160	フジ歯科クリニック(迫町) ☎ 0220(22)7751

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください
【問い合わせ】市民生活部健康推進課/月～金曜日(休日を除く)
☎ 0220(58)2116

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
診療時間など、詳しくは問い合わせください
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎ 0225(94)5111

12月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
10 ㊤	米山総合支所仮庁舎 13:30～15:30 医師
11 ㊤	迫保健センター 10:00～11:00 臨床心理士・ 精神保健福祉士・ 公認心理師

【場所】迫児童館
【申し込み・問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(母子保健係)
☎ 0220(58)5557

胃がん検診を 受けましょう

今年度、市が実施した胃がん検診を受けられなかった人を対象に、未検者検診を実施します。自分や家族のため、この機会に受診しましょう。

【対象者】35歳以上の人(職場

や病院などで受診した人を除く)

【日時】12月14日(土)午前7時30分～10時30分
【場所】迫保健センター
【個人負担額】900円

※検診部位の病気などで治療中または経過観察中の人は、主治医に相談してください
※受診票を紛失した人、受診を希望する人は、各総合支所に連絡してください

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)
☎ 0220(58)2116



ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6カ月健診でむし歯のなかったこどもたち
(10月応募受付分)



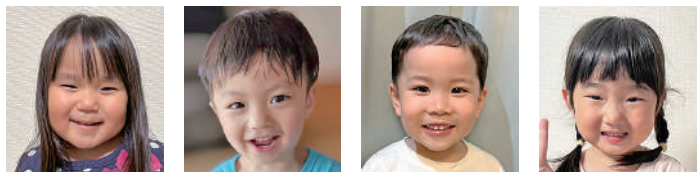
伊邊 月紬ちゃん (迫町泥内) 大場 翔くん (迫町大綱西) 佐藤 佳輝くん (迫町山の上) 菅原 架虹ちゃん (迫町東表)



鈴木 麻央ちゃん (迫町飯屋) 沼田 希子ちゃん (迫町山の上) 伊藤 桜子ちゃん (東和町米谷3区) 佐藤 心菜ちゃん (東和町米川3区)



工藤 恵樹くん (中田町大柳) 佐々木 梨子ちゃん (中田町大柳) 主藤 煌也くん (中田町神畑) 田村 桜乙葉ちゃん (中田町十文字)



千葉 暖花ちゃん (中田町茶畑) 三浦 凜己くん (中田町館) 渡邊 想大くん (中田町大泉) 伊藤 詩菜ちゃん (豊里町横沼)



佐藤 廉心くん (豊里町浦軒) 佐藤 悠珠稀くん (米山町栗ヶ崎) 高橋 楓ちゃん (石越町駅前) 伊藤 楓ちゃん (南方町横沼)



工藤 虹姫ちゃん (南方町高石) 後藤 桜介くん (南方町峯) 千葉 実莉ちゃん (南方町北大畑)

保健所の 各種相談事業

●HIV・クラミジア・梅毒抗体検査、肝炎(B型・C型)ウイルス検査、骨髄バンク登録
【日時】12月12日(木)、26日(木)／午前10時～11時30分
【申込期限】実施日の3日前
●アルコール等依存症家族教室・個別相談
【日時】12月4日(水)家族教室
午後1時30分～3時、個別相談
午後3時～4時30分
【申込期限】11月27日(水)

●ひきこもり・思春期相談

【日時】12月3日(火)午後1時30分～4時30分
【申込期限】11月26日(火)
●高次脳機能障害家族交流会
【日時】12月20日(金)午後2時～3時30分
【申込期限】12月13日(金)

●女性のための出張相談

【日時】12月18日(水)午前10時30分～午後4時(1人約50分)
【申込期限】12月17日(火)午後3時

●共通事項

【場所】石巻保健所登米支所
【相談料】無料(要電話予約)
※いずれも託児不可
【申し込み・問い合わせ】石巻保健所登米支所
☎ 0220(22)6118

住宅入居者を募集

中田、東和、豊里、石越定住促進住宅は現在随時募集をしています。入居を希望する人は住宅都市整備課まで問い合わせください。
※定住促進住宅には、一定以上の収入があることなどの入居要件があります
※郵送での申し込みはできません
【申し込み・問い合わせ】
建設部住宅都市整備課(住宅係)
☎ 0220(34)2316

県東部教育事務所管内の小・中学校に、講師として勤務を希望する人の登録会を開催

令和7年度小中学校講師登録会参加者募集



ホームページ
市公ベ「職員採用
情報」

から選考して決定します
【申込書等の配布】各担当部署のほか、市公式ホームページからダウンロードできます
【申し込み・問い合わせ】総務部人事課(給与厚生係)
〒987-0511 迫町佐沼字中江2丁目6番地1
☎ 0220(22)2145



長沼フットピアトヨテツの丘公園のシンボルでもあるオランダ風車「白鳥」までの道のりを、約500個の手作りキャンドルで灯します。火の

みんなの願いの火を灯す
キャンドルイベント 燈火

催し

情報場
広 Information

夜間納税相談窓口
(12月・1月分)

【日時】12月19日(木)
1月30日(木)
午後7時まで
【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎ 0220(22)2169

ゆらぎに癒やされながら、「新年をいい年にしよう」という願いが込められた燈をご覧ください。

【日時】12月7日(土)午後5時～7時

【場所】長沼フットピアトヨテツの丘公園

【問い合わせ】燈火実行委員会(志田)
☎ 090(7185)6004

石ノ森章太郎ふるさと
記念館光のページェント

記念館の前庭をメイン会場に、約3万5千球の電飾によって庭木や小川が彩られます。幻想的な世界を創り出します。ぜひ、ご来場ください。

【日時】12月1日(日)～25日(水)／午後5時～10時

【場所】石ノ森章太郎ふるさと記念館庭園内

します。

【日時・対象者】①12月24日(火)午前9時～10時／小学校

講師②12月24日(火)午後1時30分～2時30分／中学校講師

③12月25日(水)午前9時～10時／講師(養護・栄養)、代替栄養職員、事務職員

【場所】県石巻合同庁舎※詳細はホームページで確認してください

※今年度中の講師希望は随時ご相談ください

【申し込み・問い合わせ】県東部教育事務所(教育学事班)
☎ 0225(95)7096



ホームページ
県公ベ「教育
事務所」

空き家バンクに登録する
物件を募集しています

「登米市空き家情報バンク」は、市内の空き家を住居として有効活用することで、移住・定住の促進を図ることを目的に実施している、空き家情報登録制度です。登録物件は、概要を市公式ホームページや窓口で公開し、空き家を売りたい・貸したい人から、買いたい・借りたい人に紹介します。登録を希望する人は、必要

マイナンバーカード
申請サポート

マイナンバーカードの申請を検討している人は、ぜひ、ご利用ください。予約不要です。

【場所・日時】

- ①市役所南方庁舎2階
12月4日(水)、18日(水)
午前9時30分～午後4時
②市役所迫庁舎3階
12月11日(水)
午前9時30分～正午
③市役所中田庁舎1階
12月26日(木)
午前9時30分～正午

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(戸籍係)
☎ 0220(58)2118

【入場料】庭園内の散策は無料
【問い合わせ】石ノ森章太郎ふるさと記念館
☎ 0220(35)1099

視聴覚センター
冬休み映画観賞会

【日時】12月26日(木)午後1時30分

【場所】視聴覚センター(2階第1研修室)

【上映作品】劇場版パベット・アニメーション「ムーミン谷の彗星」

※作品は視聴覚センターで保有する上映権付き作品になります

【対象者】市内の幼児、小学生、中学生(保護者同伴可)

【定員】30人(先着順)

【入場料】無料

【問い合わせ】視聴覚センター
☎ 0220(22)5219

書類を添えて、登録申込書を提出してください。

※老朽化が著しいなど、状態によっては登録できない場合があります

詳しい内容は、市公式ホームページをご覧ください。

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(ふるさと定住係)
☎ 0220(23)7331



ホームページ
市公ベ「空き家
バンク」

老人クラブの
新規会員を募集

老人クラブは、仲間づくりを通して生きがいと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動をするともに、知識や経験を生かして、自らの老後を健康で実り豊かなものにするための自主的なグループです。登米市内では、おおむね各行政区単位で結成しています。住み慣れた地域で、一緒に楽しい時間、生きがいを感じる時間を過ごしませんか。

【入会資格】市内在住の60歳以上の人

【申し込み・問い合わせ】登米市老人クラブ連合会(登米市

募集

会計年度任用職員を
募集します

令和7年度のパートタイム会計年度任用職員の任用希望者を募集します。

【職種】保育士、児童館・子育て支援指導員、幼稚園講師、看護師、准看護師、運転業務員、一般事務員、事務補助員など

【登録方法】登録申請書を、人事課、医療局、各総合支所に持参するか郵送してください。

電子申請も可能です

【登録受付】12月2日(月)から開始

※令和7年4月から任用を希望する場合は、12月27日(金)までに登録してください(郵送の場合は当日消印有効)

【任用方法】登録された人の中

社会福祉協議会
☎ 0220(21)6310

お知らせ

農林業者を支援
農林業災害対策資金

原油価格・農業資材などの物価高騰および子牛価格下落により、農林業経営に影響・被害があった農林業者が借り入れた農林業災害対策資金に対して、利子補給することにより、経営の維持および安定を支援します。

【貸付利率】0.25～1.30%

【償還期間】5年以内。ただし、個人で150万円を超える貸付の場合は7年以内

【貸付限度額】600万円(農林業所得が総所得の過半に満たない場合は300万円)または影響額から共済金などの額を減じた額のいずれか低い額

【申込期限】令和7年3月7日(金)

【申し込み】市内の農業協同組合、銀行、信用金庫、信用組合

※詳しくは、市公式ホームページをご覧ください

【問い合わせ】産業経済部産業総務課(農業経営支援係)

☎ 0220(34)2716

DAIYU HOME CENTER

ダイユー・イト 登米中田店

お正月飾り各種
大量入荷しました!!

100円ショップ

好評営業中!

Watts

店内にて

税抜3,000円
以上お買上げで

毎月8のつく日
+ 毎週土曜日

5倍

ポイント

ダイユー・イト 登米中田店案内図 広告

ウジエスーパーさん
マツモトキヨシさん
● 藤王堂さん
● JAみやぎさん
コープさん
中田総合体育館
登米市立宝江小学校

ヨークタウン内
ダイユー・イト 登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒率400
TEL 0220-23-9433

HOME CENTER
ダイユー・イト

営業時間 あさ8時～よる8時まで

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1

TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

広告

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス 広告

KUMANEN

快適生活
創造企業

熊谷燃料住設株式会社

災害時安定供給施設

ドリームくん

■コインランドリー清潔空間
■コインランドリーしゃぼん玉
■BFC クマネン

■なごみの家きらり
■備ネオウイング
■燦ケアサービス(株)

TEL.0220-22-2415(代)

QRコード

水の里ホール・Abebisou（登米祝祭劇場）

12月のイベント情報

休館日：2日、9日、16日、23日、29日～1月3日

日程	内 容	問い合わせ
12/1 ㊥	●市制施行20周年記念事業 人権のつどい 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】無料	登米市 市民生活課 ☎ 0220(58)2118
12/7 ㊤	●第26回とめ舞踊フェスティバル 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】1000円	水の里ホール・ Abebisou ☎ 0220(22)0111
12/15 ㊥	●第58回宮城県アンサンブルコンテスト予選 登米地区大会 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】500円	佐沼高校 ☎ 0220(22)2022
12/21 ㊤	●登米市社会福祉協議会法人設立20年記念 第4回社会福祉大会 講話：相田みつを美術館 相田一人氏 【開演】午後1時 【会場】大ホール 【入場料】無料	同協議会 ☎ 0220(21)6310
12/25 ㊤	●ディズニー新作シネマ上映会 【上映】①ライオン・キング：ムファサ ＝午前10時、午後3時30分 ②モアナと伝説の海2＝午後1時、6時15分 【会場】大ホール 【入場料】大人1400円、 大学・高校生1200円、中学生以下800円	水の里ホール・ Abebisou ☎ 0220(22)0111

年末年始消防特別警戒を 実施します

市消防本部では、12月1日（日）から令和7年1月3日（金）まで、年末年始消防特別警戒を実施します。

年末年始は、寒さが一段と厳しさを増し、火の取り扱いや暖房器具を使う機会が増える中、慌ただしさや、ちょっとした不注意から火災の発生が多くなります。この期間は消防体制の強化を図り、消防車が警鐘を鳴らしながら出火防止広報を実施します。また、火災予防リーフレット、防火啓発グッズなどを配布する防火広報活動も実施します。

もう一度、身の回りの火の用心を徹底し、火災のない年



年末年始を過ごしましょう。

●防火広報活動

【日時】12月15日（日）午前10時～11時

【場所】イオンタウン佐沼

【問い合わせ】消防本部警防課（警防係）
☎ 0220(22)1901

水道管の防寒対策は お済みですか

●水道管防寒対策

▼凍結防止用ヒーターのコンセントは確実に差し込む▼長期間留守にする場合などは、水抜栓を使い水道管の水を抜く▼メーターボックス内は、保温材や発泡スチロールで防寒する

※メーター保温材は12月から水道お客様センターと各総合支所で無料配布します

●凍結応急手当

▼凍ったところにタオルなどをかぶせて、ぬるま湯をかける▼蛇口や水道管が破裂したときは、水抜栓を閉めてから指定給水装置工事業者に修理を依頼する▼水抜栓の場所が分からないときは、破損箇所にタオルを巻きつける
※熱湯を直接かけると、蛇口などを破損させる恐れがあります

ねんきんだより

国民年金保険料は社会 保険料控除の対象です

国民年金保険料は、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除されます。令和6年1月1日から令和7年12月31日までに納付した国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象です。家族の国民年金保険料を納付した場合は、その保険料についても控除が受けられます。

令和6年中の納付であれば、過年度分の保険料や追納された保険料も控除の対象になります。社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告の際に、保険料を支払ったことを証明



年金ホームページ
日本機構ホームページ

となります



水道ホームページ
上下水道ページ

【問い合わせ】▼上下水道部経 営総務課（業務係）

☎ 0220(52)3311

▼水道お客様センター

☎ 0120(023)151

除雪作業に

ご理解とご協力を

市は、積雪深がおおむね10センチとなった場合、幹線道路から除雪作業を実施します。除雪が完了するまで時間を要しますので、ご理解ください。

【問い合わせ】

▼市道Ⅱ各総合支所市民課または建設部建設総務課（道路河川管理係）
☎ 0220(34)2365

▼国道・県道Ⅱ県東部土木事務所登米地域事務所（道路管理班）
☎ 0220(22)2716

聴覚障害者支援 みみサポサロンを開催

手話や筆談など、聞こえにくくても安心できるコミュニケーション手段で対応するサロンです。お気軽にお越しください。

【日時】12月3日（火）午後1時30分～3時30分

【場所】市役所南方庁舎（2階大会議室）

【内容】ニュースポーツ体験（ボッチャなどのニュースポーツ3種目に挑戦）、聴覚障害に関する相談

※事前申し込みは不要です
※盲ろう通訳を希望する場合のみ、事前連絡してください

【問い合わせ】宮城県聴覚障害者情報センター（みみサポみやぎ）
☎ 022(393)5501
FAX 022(393)5502

「SNS型ロマンス詐欺」にご注意ください

市内では、SNSを通じて関係を深めさせて信用させ、恋愛感情や親近感を抱かせた上で、投資、荷物を送るための手数料、医療費などの名目で金銭をだまし取るSNS型ロマンス詐欺が発生しています。SNSなどのお金の話は警察へ相談してください。

●ロマンス詐欺の特徴

▶インスタグラムやフェイスブックなどで知り合った▶面識のない相手から、SNSで突然メッセージが送られてきた▶「直接会いたい」と相手に言っても、さまざまな理由を付けて一度も会ってもらえない▶「二人の将来のために」「絶対うまくいく」と言って投資を勧められた▶「荷物を送ったから手数料を払って」「会いに行くから航空券代を払って」「病気やけがの治療のためにお金が必要」などと言ってお金を要求された▶相手の名前とは違う個人名義の口座にお金を振り込むよう要求された

【問い合わせ】佐沼警察署 ☎ 0220(22)2121

登米警察署 ☎ 0220(52)2121

人と環境への 新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい	株式会社 清建 環境プロバイダ 本社／〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	仙台（営）／〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 広告 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214 南三陸（営）／〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp
	有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社／〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

一日一組限定の特別な空間	萩 セレモニーホール	（株）市民葬祭
		誠香社
		24時間受付 0220-34-4856（代表）

12月の納税	
市県民税	・ ・ ・ ・ ・ 4期
国民健康保険税	・ ・ ・ ・ ・ 7期
介護保険料	・ ・ ・ ・ ・ 7期
後期高齢者保険料	・ ・ ・ ・ 6期
忘れずに納めましょう 納税は便利な口座振替で	
納期限／1月6日(月)	

登米市の人口・世帯数 (令和6年10月末現在)					
地区	世帯数	人口(人)			(前月比)
		男	女	計	
迫	7,729	9,274	9,705	18,979	(▲32)
登米	1,726	2,040	2,233	4,273	(3)
東和	2,200	2,652	2,680	5,332	(▲17)
中田	5,270	7,247	7,438	14,685	(▲9)
豊里	2,145	2,943	3,011	5,954	(3)
米山	2,801	3,984	4,062	8,046	(▲16)
石越	1,474	2,102	2,076	4,178	(▲5)
南方	2,729	3,842	4,027	7,869	(▲9)
津山	1,103	1,329	1,472	2,801	(▲6)
合計	27,177	35,413	36,704	72,117	(▲88)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況 (令和6年10月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ			
	R6	R5	増減数
人身事故発生件数	82件	92件	▲10件
死者数	2人	0人	2人
負傷者数	98人	104人	▲6件
物損事故発生件数	1,010件	1,061件	▲51件

※R6年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

県内では10月中に交通死亡事故が8件発生し、夜間や早朝に多発しています。ライトの早め点灯・スピードダウン・安全確認で交通事故を起こさない運転をしましょう。

10月の災害件数			
火災	救急	救助	
1件	311件	5件	
令和6年累計	(35件)	(3,119件)	(32件)
前年同月	3件	324件	6件

寒くなると体調不良になりがちです。救急搬送が必要なけがや病気にならないように、ほんの少しの注意や心がけて「予防救急」に努めましょう。



ハローワークはさま発行求人情報
ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

【日時】12月21日(土)午前10時～午後4時

●電話相談(予約不要)
☎022(221)6870

●面接相談(要予約)

【場所】宮城県司法書士会館(仙台市)

【申し込み・問い合わせ】宮城県司法書士会
☎022(263)6755

障がい者の自立に向けてしごと相談を開設

障がいのある人が、自立した日常生活や社会生活を営むことができるように、職業上の相談に応じ、支援をしています。

【日時】12月24日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時(要電話予約)

【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所

【相談料】無料

※職業のあつせんではありません

生活や仕事などの悩み相談に応じます

失業・病気・人間関係など、さまざまな問題で生活に困っている人の悩みや心配事などの相談に応じます。

【日時】①12月10日(火)②24日(火)／午前10時～午後4時

【場所】①錦織公民館②上沼ふれあいセンター

【相談料】無料

【問い合わせ】そ・えーる登米生活課(市民総務係)
☎0220(23)8610

消費生活に関する相談を受け付けています

消費者と事業者との間に発生した商品やサービスの契約に関するトラブルなどの相談を受け、解決に向けた助言やあつせんをしています。相談は無料で、専門の相談員が相談に応じます。

【相談窓口】市消費生活相談窓口(市役所南方庁舎2階)
☎0220(58)2117

【相談時間】平日／午前9時～正午、午後1時～4時

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎0220(58)2118

寄付

ご寄付いただき、ありがとうございます。(9月受納順)

●仙北信用組合様／難病や障がいのある子どもとその家族の支援および健全育成等に現金20万円

●学校法人安永寺学園様／教育振興に現金194万2445円

●彫金作家谷関恭子相続人代表 篠原弘典様／高倉勝子美術館に故谷関恭子様の彫金作品37点

【問い合わせ】総務部総務課(総務係)
☎0220(22)2091
FAX 0220(22)9164



自賠責保険は加入が義務付けられています

交通事故は、被害者にも加害者にも悲惨な結果をもたらします。

自賠責保険・共済は、加害者の賠償責任を担保することで、被害者の基本的な賠償を保証する制度で、全ての車、バイク

第76回人権週間 特設人権相談所を開設

法務省と全国人権擁護委員連合会は、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年から、毎年12月10日の人権デーを最終日とする1週間を人権週間と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。

特設人権相談所は、人権擁護委員が相談をお受けします。相談は無料で、秘密は固く

社会福祉協議会 生活相談のお知らせ

生活に関する不安や悩み、家庭内問題や近隣トラブルなど、困り事の相談窓口を無料で開設しています。まずは気軽にご相談ください。

【日時】12月5日(木)午前10時～11時30分

【場所】迫老人福祉センター、登米老人福祉センター、東和総合支所

【問い合わせ】登米市社会福祉協議会
☎0220(21)6310

年末の生活困窮・多重債務相談会を開催します

司法書士が、生活困窮・多重債務に関する相談に無料で応じます。

【申し込み・問い合わせ】
NPO法人ウイメンズアイ
☎080(9256)0035

【場所】石巻保健所登米支所

【申込期限】12月9日(月)午後4時

集会所などへ備品を整備 宝くじ助成事業

行政区や町内会などの団体が「令和6年度コミュニティ助成事業(宝くじ助成事業)」で、備品などを整備しました。

この事業は、自治総合センターが宝くじ受託事業収入を財源に、コミュニティ組織などの健全な発展と宝くじの普及広報を目的として実施しています。

【整備内容】▼横丁町内会(迫町)＝エアコン、キャビネットなど▼吐出集落会(迫町)＝会議用テーブル、ミーティング用チェアなど▼石越コミュニティ運営協議会(石越町)＝プロジェクター、スクリーンなど

郵便窓口の昼時間帯 営業休止の試行について

日本郵便では、地域の特性に応じた窓口営業時間の弾力的な運用の一環として、全国的に「昼時間帯の窓口業務の休止」に取り組んでいます。市内の新旧郵便局他10郵便局においても、11月25日(月)から試行実施します。

詳しくは各郵便局へ問い合わせください。

【対象郵便局】新田、米川、米谷、錦織、上沼、浅水、中津山、登米吉田、長根、津山、横山

【問い合わせ】日本郵便南方郵便局
☎0220(58)5019

相 談


省 交 保 険
土 交 責 保
自 賠 責
ポ ー タ ル
バ イ ト

社会福祉協議会 生活相談のお知らせ

生活に関する不安や悩み、家庭内問題や近隣トラブルなど、困り事の相談窓口を無料で開設しています。まずは気軽にご相談ください。

【日時】12月5日(木)午前10時～11時30分

【場所】迫老人福祉センター、登米老人福祉センター、東和総合支所

【問い合わせ】登米市社会福祉協議会
☎0220(21)6310

女性と女の子の相談窓口

家族や友達、仕事や生活のことなど、安心できる場所で話してみませんか。

【日時】12月10日(火)午前10時～午後2時

【場所】石巻保健所登米支所

【申込期限】12月9日(月)午後4時

【申し込み・問い合わせ】
NPO法人ウイメンズアイ
☎080(9256)0035

建設業の退職金なら 建退共 済制度



TEL 03-6731-2866

建設業退職金共済事業本部

TEL 03-6731-2866

ときめき人

Tokimeki bito



丸山相撲クラブ

部員募集中です。
連絡先：熊谷聖昭
☎ 090 (1934) 2298



Instagram

爽やかな秋空の下、道の駅米山登米相撲場には元気なこどもたちの声が響き渡る。

「丸山相撲クラブ」は、10年ほど前に米山相撲協会から独立して設立。江戸中期に活躍した米山町出身の第3代横綱、丸山権太左衛門にあやかり、「丸山」の名を付けた。

市内外から集まった小中学生で構成するクラブは、週2回、米山町内での稽古の他、県内の相撲チームや高校への出稽古で心技体を磨き、大会へ臨む。地元開催の「丸山杯少年相撲大会」、「ちびっこ相撲大会」では、いつも大声援を得ている。今年2月には東京・両国国技館で開かれ、世界10カ国から千人以上の小中学生が参加した少年相撲大会「第14回白鵬杯」で、力のこもった熱い取組を繰り

広げた。出場した近藤凜空さん(12)＝南方町沢田＝は「大きな大会で緊張したけれど、団体戦で2勝することができました。先生や先輩のアドバイスを聞いて、もっと強くなりたい」と力強く語った。

一時期は、部員が3人まで減少。「体が大きい人が裸にまわしをする競技」という偏った認識を払拭してほしいと呼びかけ、現在は14人で活動している。「部員数は少しずつ増え、みんな楽しんで活動しています。もっと多くの人に相撲に興味を持ってほしい」と柳瀨利夫監督。コーチの熊谷聖昭さんは「こどもたちの成長を感じる瞬間や、達成感に喜ぶ姿を見るたび、活動を続けていこうと思います」と、厳しくも優しい眼差しで未来の力士たちを見守っている。

編集後記

▼登米謡曲会の取材を通して「能は演者だけではなく、観客の想像力があって初めて作品として完成するんだろな」と感じました。最近では、SNSや動画配信を見ることが多くなり、想像力を働かせることが少なくなってきたかのようになってきました。幽玄の世界から戻ってきた私に待っていたのは原稿の締切でした。(高橋)

▼10月27日に米山で開催された「ちびっこ相撲大会」を見に行ってきました。小さな子が楽しそうに相撲を取る姿に癒やされ、小学校高学年の部になると真剣勝負に手に汗握る展開も。相撲って、面白い！元気をもらった一日でした。(渡邊)

▼1カ月半の研修が終わり、今号から復帰しました。8月末、半袖で研修先に出発しましたが、戻ってみると季節はすっかり進み、肌寒さにカーディガンが欠かせません。秋らしい秋はあつという間に過ぎ去り、冬の気配に戦々恐々…。体調を崩さぬよう、皆さんもご自愛ください。(添田)



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、市政に関する情報を配信)
<https://plus.sugumail.com/usr/tome/home>



登米市公式 LINE
(市政、イベント情報などを配信)
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>

